



**「チームたかしま便り」**  
～高島市の医療、介護、福祉に携わる皆様とともに～

第2号  
2024.5発行

若葉が萌える季節となりました。新年度が始まり、仕事の内容や環境が変わった方もおられるのではないのでしょうか。今年度も、皆様のご協力をいただきながら、『共に暮らし 共に支える 長寿たかしま』を目指し、協働していきたいと思えます。ご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

**令和5年度の主な事業 結果報告**

**◇在宅療養講演会「認知症とともに生きる～当事者だからこそ伝えられること～」** 10.21 開催 参加 103名

講師 下坂 厚氏 (若年性アルツハイマー型認知症の当事者)

- 認知症と診断を受けると、「介護される人」「介護する人」と決めつけて、周りが変わってしまう。
- 急に何もできなくなるわけではない。できることはたくさんある。
- 良きパートナーで！ 認知症の人と一緒に何かをする、横並びの関係。

参加者の声・・・「支援とは何か、他の病気と同じで認知症であっても困っていることではなく、したいことができるように共に歩む姿勢が大事だと思うことができた。」  
「何がしんどいのか、何をその時求めているのか、ご本人の思いと支援のズレを考えることができました。」

**◇多職種連携セミナー（第135回高島市医療連携ネットワーク運営協議会）** 11.18 開催 参加 62名

「チーム大津京の取り組み ～多職種連携によるケア～」 講師 西山 順博先生 (西山医院 理事長・院長)

- ICFの考え方 障害や疾病を持つ事が生き方を左右するのではない。本人を支えることが大事。
- 在宅医療：「生きていくこと」、生活への支援（キュアケア）
- 「サイ五郎さんちの人生会議」の対話カードを使ってのグループワークを行いました。

参加者の声・・・「地域-医療が連携し、その人の人生を生ききれるように、一緒に伴走できるような支援が重要と感じました。」  
「誰もが納得した最期を迎えられるため、人生会議が大切だと思う。」

**◇高島市医療連携ネットワーク運営協議会**

様々な職種、機関の取り組みや高島市の課題等を共有しました。



開催日	話題等	話題提供者・講師
令和5年4月20日	医療型短期入所の開設促進事業および医療型短期入所について 高島市内の医療的ケア児者等の課題と短期入所のニーズについて	滋賀県健康医療福祉部障害福祉課 高島市障がい者相談支援センターコンパス
令和5年5月11日	高島市内訪問看護ステーション活動状況について	滋賀県訪問看護ステーション連絡協議会第7地区支部
令和5年6月8日	心不全のチーム医療・地域連携（つながり）について	高島市民病院
令和5年7月6日	高島市 高齢者虐待の現状について	高島市健康福祉部 高齢者支援局 高齢者支援課
令和5年9月7日	在宅でのターミナル期の連携と看護の実際	滋賀県訪問看護ステーション連絡協議会第7地区支部
令和5年10月5日	生活支援コーディネーターの役割	社会福祉法人高島市社会福祉協議会
令和5年11月18日	チーム大津京の取り組み ～多職種連携によるケア～	チーム大津京 代表 西山順博氏
令和5年12月14日	高齢者歯科保健について ～令和4年度高齢者歯科保健に関するアンケート調査結果報告をもとに～	滋賀県高島健康福祉事務所（高島保健所）
令和6年1月18日	大津・湖西圏域間の現状や新たな課題および今後の展望について	大津赤十字病院
令和6年2月1日	高島市の在宅医療と介護の連携のこれから ～マンダラチャートを使って～	
令和6年3月7日	心疾患のリハビリテーション	高島市リハビリテーション連絡協議会

**◇職種間連携事業 合同の顔の見える会で 連携がとりやすくなりました！**

**＊「医師と介護支援専門員の懇談会」** 8.25 開催 医師 18、介護支援専門員 28

「意見が聞けて良かった」「相談しやすくなった」「コミュニケーションをとるきっかけになった」等

**＊「薬剤師・訪問看護師・介護支援専門員の合同研修会」** 12.2 開催 薬剤師9、訪問看護師11、介護支援専門員13

「お互いを理解できた」「情報提供の必要性を感じた」等「もっと頼りにしてください」と嬉しい発言いただきました

令和6年度も、医療と介護・福祉関係者の皆様の連携がさらに強化されるように取り組みをすすめていきます。皆様のご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

## 萬田 緑平先生 講演会 開催決定！

テーマ：「最期まで目一杯生きる」

日時：令和 6年 7月 20日（土）14～16時

会場：安曇川公民館 ふじのきホール

講師：萬田緑平先生 緩和ケア 萬田診療所 院長



患者さん、利用者さん、ご家族と最期に向き合う時、どのようなケアができますか。あなたは、最期まで自分がどうありたいですか。一緒に考えてみませんか。

萬田先生は、『より良く生きるために』『本人の好きなように』最期まで生き残るためのお手伝いを仕事にされています。

多くの患者さんの最期をご家族とともに看取られたご経験を、患者さんやご家族の生の声、映像とともにご講演くださいます。

※詳しくは、改めてご案内します  
もうしばらくお待ちください

### 高島市医療連携ネットワーク運営協議会

今年度も「聞いてみたい!」「知りたかった!」「そうなんだ!」が目白押しです

#### 次回のご案内



日時：6月6日（木）14:00～15:15

会場：安曇川公民館 ふじのきホール

話題提供：「応受できなかった一枚の処方箋の課題」

話題提供者：高島市薬剤師会

ふれあい薬局・高島 薬剤師 吉永礼子氏

ほぼ毎月定例で、情報共有、意見交換等を行っています。ぜひご参加ください。申込みは不要です。（ホームページに年間予定を掲載しています）

<事務局からのお願い>

☆各関係機関の皆様へ

多職種が参加可能な研修会や届けたい情報等がありましたら、情報提供をお願いします。ホームページにもアップさせていただきます。

☆ **大募集!!**

皆さまからの 投稿、ご意見、ご感想

「取材に来て～」というご要望 お待ちしております

☆医療や介護、福祉関係の皆さまが 頑張っていること、良いこと、知ってほしいことを発信し、みんなで共有しつつ、誰もが自分らしく暮らしやすい高島市にしていきたいと思います。

○ホームページもチェックしてください 「チームたかしま」で検索 [t-takashima.net](http://t-takashima.net)

○「高島市在宅医療 地域資源マップ」「たかしまマイウェイノート」必要時 ご連絡ください

【お問合せ先】<事務局> 高島市医師会 在宅療養支援センター

〒520-1121 高島市勝野 1667 高島市民病院内

TEL:0740-20-9005 FAX:0740-20-9006 E-mail:[takashima-med@office.eonet.ne.jp](mailto:takashima-med@office.eonet.ne.jp)

